



# 2月乳児部だより



平成30年2月23日発行 洗足池保育園

一年で最も寒い2月。寒い日が続いていますが、洗足池の梅の花がきれいに咲き始め、少しずつ春が近付いて来ているようです。そして、おゆうぎ会ももうすぐです！子ども達が、当日を楽しみに迎えられるよう配慮していきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



## 節分



2月2日に、保育園で節分・豆まきを行いました。2月になってから、保育園の至る所に鬼の装飾がしてあり、「鬼？」「怖いのか？」と興味津々だった子ども達。保育者から、「皆のお腹の中には、怒りんぼ鬼や泣き虫鬼はいないかな？」と聞かれると、「いないよ！」「怒ってないよ！優しいよ！ほら！」と、一生懸命見せてくれていました。その真剣で必死な表情が、可愛くてたまりませんでした。

豆まき当日。実際に怖～い赤鬼が登場すると…泣き叫ぶ子、怖さのあまり立ち尽くす子、泣きながらも必死に豆を投げる子と様々でした。鬼が逃げていき、部屋に戻ると、

「泣いちゃった」とちょっぴり恥ずかしそうに笑うのでした。中にはしばらく放心状態の子も…。

みんな頑張ったね！



## ふたば組



最近、様々な事に興味を持ち、「何で？」「どうして？」が増えてきた子ども達。先日、散歩に出掛けた時の事です。いつものように大好きな木の実や石を拾っていると、霜柱を発見しました。「ん？」「な～に？」と、土の中を覗き込んで、じっくり観察。しばらくじっくり見つめ、1人の子がそっと触れると、皆も次々と触れ始めていました。また、霜柱の上で足踏みすると“サクサク”と音がする事に気付き、「サクサクする！」と皆で笑いながら感触を楽しんでいましたよ。そんな中、黙々と霜柱を指でつまみ、木の実と一緒に袋に入れ始めるAくん。「何してるの？」と保育者に聞かれると、「保育園持ってくる！」「お土産！」と言い、たくさんの霜柱を袋に入れていきました。時間がたつと霜柱がどうなるか、保育者には想像ができていましたが、そのまま持って帰ってみる事にしました。保育園に帰り、昼食を食べてお腹も満たされ、さぁ霜柱を見てみよう！皆で袋を覗くと…。一瞬皆無言になり、「これ何？」「茶色の水になっちゃった！」と不思議そう。溶けた霜柱を見た瞬間の、子ども達の何とも言えない表情が印象的でした。“氷は溶ける”という事を実際に経験した瞬間でした。



これからも、子どもの気付きや発想を大切にしていきたいと思います。



## みつば組



冬の寒さに負けず、元気いっぱい登園してくる子ども達。そんなみつば組はごっこ遊びが大好き！最近では、色々なごっこ遊びをして楽しんでいます。ままごとはもちろん、病院ごっこやお店屋さんごっこ、レストランごっこ、学校ごっこなどなど…！ままごとでは、お母さんやお父さんになりきり、人形の赤ちゃんのお世話をする事がブームです。赤ちゃんが寝ると、皆に「今、赤ちゃん寝てるからシーだよ」と小さな声で伝えにいきます。すると、言われた子ども達も、「そっかそっか！分かった」と小さな声でお話してくれていますよ。保育者がつい普通の声で喋ってしまったところ、「先生！赤ちゃん起きちゃうからシーだよ」と、またまた小さな声で教えてくれる子どもたち。そんな姿に、「ごめんね」と言いながら、クスッと笑ってしまいました。

また、最近お気に入りのごっこ遊びは、美容院ごっこです。ドライヤーやくし等を使い「今日はどうしますか？」と、お客さん役の子に声を掛けています。特に、髪の毛を切る事が楽しいようで、子ども同士で「ここはどうしようか」等と相談しながら切ってくれています。またシャンプーもお気に入り！「シャンプーお願いします」と言われると、ポンプの容器を持ってきて、10プッシュほどの大量のシャンプーで洗ってくれます♪中には、髪の毛だけでは物足りず、顔まで洗ってくれる子もいますよ！！

これからも子どもたちの興味のある遊びを見つけ、取り入れていこうと思います。

※裏面もあります→



R. I くん

2歳になりました♪  
おめでとう！！

## 3月のうた

- ・ひなまつり
- ・おはながわらった
- ・はるがきた



## ★テーマへの取り組み★

### <ふたば組>

先月から、光と影に興味を持っていた子ども達。そこで、子どもと一緒にステンドグラスを作ってみました。丸・四角など色々な形にくり貫かれた台紙に、カラーセロハンを自由に貼ります。貼った所を覗き込んで、「赤くなっちゃった!」「こっちは黄色!」と色の世界を楽しんでいました。実際に太陽の光を探して当ててみると…「わぁ!キレイね」とうっとり見つめる子、「こっちも!こっちも!」と色々な所に当ててみる子と様々でした。色が反射している所に触れようと、一生懸命手で触れたり足で踏んだりする姿も見られていました。



### <みつば組>

今月は、動物の耳について知り、表現してみました。様々な動物の耳を見ていく中で、「なんだか僕たち(私たち)の耳と違うね」と、色や形の違いに気が付いた子ども達。そこで、自分が好きな動物の耳に、色を付けてみる事にしました!動物の図鑑などを見て、色を確認しながら塗っていましたよ。出来上がると、それを頭に付け、「僕はネコさんになったよ」「私はうさぎさんなの」等と言いながら、嬉しそうに頭に付け、「にゃ〜お!」「びよんびよん!」と動物になりきる子ども達でした。また、様々な動物がいる様子を見て、一人の子が、「動物の保育園みたいだね♪」と言う姿も!子どもの発想は面白いなと感心した瞬間でした。

